

ごあいさつ

～栄養クリニック開設10年目の節目を迎えて～

京都女子大学栄養クリニックは、今年、開設10周年を迎えることができました。この節目を迎えることができましたのも、ひとえに学内外の多くの皆様からのご支援の賜物であり、改めてここに深く感謝申し上げます。

本施設は、「地域及び社会貢献」「管理栄養士の実践教育」「臨床研究」という3つの目的のもとに平成20年に設立され、平成24年からは、施設を新築のR研究棟に移転し設備を大幅に充実してまいりました。

栄養クリニックを有する管理栄養士養成施設は全国でも極めて少なく、本施設の社会的な責任は大きいと考えます。この責任の達成に向けて、食物栄養学科と有機的な連携を図りながら、料理教室、地域連携活動、食育活動、疾病予防に向けての取り組み、研究活動、各種レシピ集作成等、様々な行事や施策を行ってまいりました。10周年の節目を迎えた今年度も、様々な行事やイベント、研究活動が行われ、10周年を記念した「公開講座」や「運動講習会」も開催することができました。

一方で、栄養クリニックには、取り組まなければならない様々な課題が多く残されています。次の10年に向けて皆様のご協力を賜りながら課題を解決し、クリニックの充実と発展に努めることができると考えております。

最後になりましたが、設立及びこの10年の運営に際しまして多大なるご支援とご協力をいただきました本学園理事長の芝原玄記様、事務局長の楠木純子様、前クリニック長の田中清教授、副クリニック長の木戸詔子名誉教授、家政学部長の中山玲子教授のご尽力に厚くお礼申し上げます。

今後も一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

栄養クリニック長
宮脇尚志

